

次期計画は、国の第2期基本計画の更新内容を踏まえて修正を図るとともに、現計画の指標の進捗状況等を記載し、新たな指標を追記し、策定することとする。

- 【策定方針】
1. (国)第2期基本計画を参考に現計画を修正
 2. 現計画の指標の進捗状況及び取組みを記載
 3. 現計画の指標に加え、次期計画案で新たな指標を追加

【計画期間】 令和6年度～令和11年度の6年間

【スケジュール】

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
庁内WG①	素案作成 ●懇話会①	9月議会 ●懇話会②	新たな指標を検討		循環器計画案策定	●懇話会③	パブリックコメント	成案化	次期計画期間

【今回の議題内容】

次期計画に向けての説明

- ・上記策定方針、スケジュールの説明

(意見聴取内容)

- ・国計画において追加された内容及び現計画に記載のない内容に関して、次期計画案への反映への意見
- ・新たな指標の追加内容
事務局提案への意見及びその他指標の提案

【次回の懇話会②について】

今回の懇話会の意見聴取を基に素案(たたき台)を作成し、今月中に第2回懇話会を開催《書面会議を予定》

- ・素案(たたき台)を提示
- ・素案(たたき台)に対する意見照会

次期大阪府循環器病対策推進計画策定について

1. (国)第2期基本計画を参考に現計画を修正

◆ 次期計画案の修正内容

(1) (国)循環器病対策推進基本計画における新規項目を次期計画へ反映

①他の疾患等に係る対策との連携
⇒「第1章第1節はじめに」の国の施策説明に追記

②感染症発生・まん延時や災害等の有事を見据えた対策
⇒第4章第2節に追記（医療計画に準じて追記予定）

(2) 他の計画との連携に新たな計画を追加

①「第4期大阪府がん対策推進計画」、「第5期大阪府地域福祉支援計画」との整合性を図る（(国)第2期基本計画P30～32参照）
⇒第1章第2節 計画の位置付けに追記

(3) (国)循環器病対策推進基本計画を参考に個別施策に取組みを追加（案）

項目	国が新たに追加した内容等	国協議会等の意見と府の対応	取り組むべき施策
サービスの提供体制	多職種連携	どの病期でも従事する医療従事者の連携した取組むことにより、患者のQOLの向上に結び付くため追記する	切れ目のない医療・介護連携体制の構築
医療提供体制	急性期病院と回復期・慢性期病院との連携や役割分担の在り方を検討	国が研究事業として検討中のため、今回は追記しない	—
	在宅医療の体制強化	上記に同じ	—
	遠隔医療体制の整備	本年6月国より基本方針が通知されたが、循環器病における有効性については未確認のため今後の課題とする。	—
	各病院の人的資源などを一元的に把握し、地域の医療資源を有効活用できる体制構築	地域医療構想で検討するため本計画には記載しない	—
	地域の医療従事者間での知見の共有のための取組みの推進	急性期から維持・生活期までに従事する医療従事者が各病期の知識が不足していると考えられるため追記する	意見聴取の上記載
リハビリ	在宅療養を循環器の患者にも推進するべきと考えられるため追記する		

※意見聴取で上記以外の内容も検討する。

次期大阪府循環器病対策推進計画策定について

2. 現計画の指標の進捗状況及び取組みを記載

◆現計画の進捗状況

《目標値の進捗状況》

指標種別	指標	現状	目標値	進捗状況	達成状況
予防・啓発	成人の喫煙率 (男性/女性)	30.4%/10.7% (2016(平成28)年)	15%/5% (2023(令和5)年度)	29.1%/10.4% (2019(令和元)年度)	○
	特定健康診査 受診率	45.6% (2015(平成27)年度)	70% (2023(令和5)年度)	53.1% (2021(令和3)年度)	○
	特定保健指導 実施率	13.1% (2015(平成27)年度)	45% (2023(令和5)年度)	22.1% (2021(令和3)年度)	○
救護・急性期 から生活期	キャリア形成 プログラム作成率	40% (2018(平成30)年度)	100% (2023(令和5)年度)	100% (2023(令和5)年度)	◎
救護	脳卒中救急搬送 患者における搬送 困難患者数	891件 (2015(平成27)年)	「減少」 (2023(令和5)年度)	690件 (2021(令和3)年)	◎
	心血管疾患救急 搬送患者における 搬送困難患者数	1,136件 (2015(平成27)年)	「減少」 (2023(令和5)年度)	2,243件 (2021(令和3)年)	△
回復期、 維持期・生活期	訪問診療件数	107,714件 (2014(平成26)年9月)	190,820件 (2023(令和5)年度)	144,448件 (2020(令和2)年度)	○
	介護支援連携 指導料算定件数	25,321件 (2015(平成27)年)	37,230件 (2023(令和5)年度)	26,112件 (2021(令和3)年度)	○

達成状況が○及び△のものは、引き続き次期計画の指標とする。また、搬送困難患者数においては、重要指標のため、引き続き次期計画の指標とする。

キャリア形成プログラム作成率に変わる指標を検討中。

《全体目標の進捗状況》

指標	現状	目標値	進捗状況	達成状況
健康寿命の延伸 (男性/女性)	70.46歳/72.49歳 (2013(平成25)年度)	2歳以上延伸 (2023(令和5)年度)	71.88歳/74.78歳 (2019(令和元)年度)	○

*達成状況について
◎:達成 ○:向上 △:低下

《これまでの取組例》令和4年度懇話会(令和4年9月14日)資料参照

- ・ライフステージに応じた健康づくりを多様な主体と連携・協働して推進
- ・在宅医療の充実や医療・介護の連携推進のための従事者等への研修の実施

次期大阪府循環器病対策推進計画策定について

3. 現計画の指標に加え、次期計画案で新たな指標を追加

◆新たな指標の考え方

(国の考え方に準じる)

- ・比較可能な数値であること(都道府県単位で評価ができる指標が望ましい)
- ・定義が明確であって、数値の算出が実施可能であること
- ・評価方法が明確であること

⇒国の定めた循環器病に係る指標(参考資料参照)から、府として取り組むことによって目標値を定めることのできる指標(案)を下記のとおり検討。

指標種別	指標	現状と課題	取り組むべき施策	現状	目標値
救護	救急要請(覚知)から医療機関への収容までに要した平均時間	新型コロナウイルス感染症の影響で平均時間が増加しており、有事の際にも迅速かつ適切に搬送可能な体制の確保が必要。	<ul style="list-style-type: none"> ・ORIONで収集した救急搬送データを分析し、必要に応じ実施基準を見直し。 ・新興感染症発生・まん延時における救急搬送体制の確保。 	脳卒中 35.8分 心血管疾患 34.2分 (2021(令和3)年) 【出典】ORION	減少 (2027(令和9)年)
回復期、維持期・生活期	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数(累積)	循環器病対策はがん対策のように総合的な施策が進めにくく、国としても、両立支援や総合相談支援センターのモデル事業を実施し、今後の施策として注視している。大阪府としても、府内各圏域で取みを進めるためには、コーディネーターの育成が必要。	<ul style="list-style-type: none"> ・国立循環器病センター(両立支援や総合相談支援センターのモデル事業を実施)を中心に、各圏域ごとと連携し、両立支援の体制を整えると共に、コーディネーターの育成をはかる。 	両立支援 コーディネーター 基礎研修の受講者数 910名(累積) (2021(令和3)年度) 【出典】労働者健康 安全機構調べ	懇話会で検討

※意見聴取で上記以外の指標も検討する。

- ・第1期基本計画の策定から2年しか経過していないこと
- ・今回の見直しが第8次医療計画の策定に合わせて、それぞれの計画の策定期間等を整えるための修正でもあること

厚生労働省 循環器病対策
推進協議会から抜粋

下記3点に絞って(国)第2期基本計画を策定

①循環器病にかかる指標の更新

協議会や団体ヒアリング、厚生労働科学研究の結果を踏まえて、更新する。

予防は、循環器疾患の一次予防と関連のある「健康日本21」で用いられる指標と整合を図る。

(指標について)

- ・比較可能な数値であること(都道府県単位で評価ができる指標が望ましい)
- ・定義が明確であって、数値の算出が実施可能であること
- ・評価方法が明確であること

②関係する諸計画との連携

循環器病は合併症・併発症も多く、病態は多岐にわたるため、他の疾患等に係る対策と重なる部分がある。

他の計画との整合をとるとともに、必要に応じて、他の計画との連携について記載する。

都道府県計画の策定に当たっては、都道府県地域福祉支援計画及び障がい福祉計画と調和を保つ必要がある。

③感染拡大時でも機能を維持できる医療体制の整備

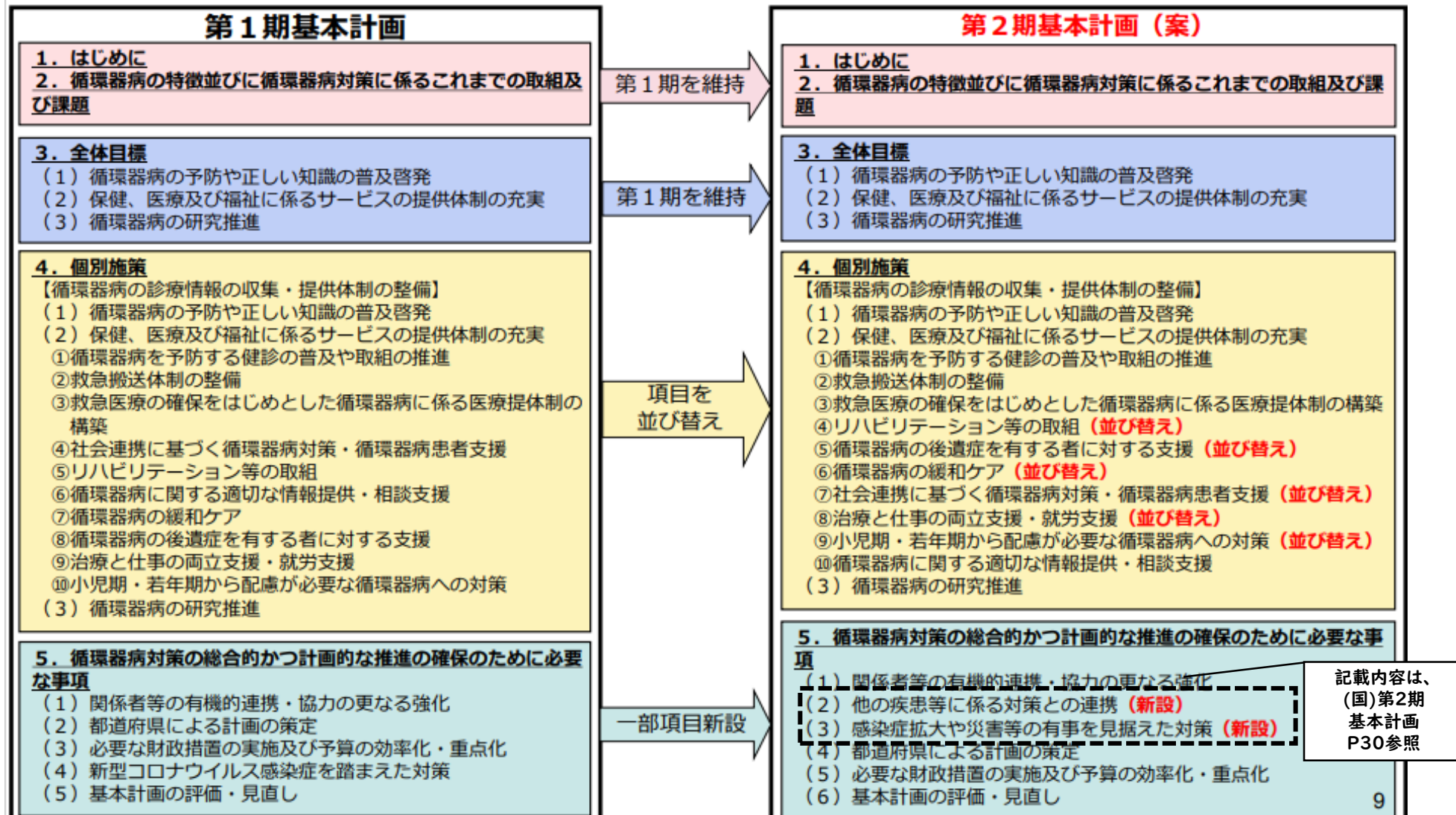
新型コロナウイルス感染拡大により、CCU受入病院の救急患者の応需率の低下など、循環器病診療にひっ迫が生じた。

そのため、将来の感染症の到来に備え、感染拡大時でも機能が維持できるよう、医療体制の整備が必要であるため。

医療計画と整合がとれた記載事項とする

※②・③の記載内容は、(国)第2期基本計画P30を参照

(参考) 循環器病対策推進基本計画における項目の整理のイメージ



記載内容は、(国)第2期基本計画P30参照